

I 観 光 動 向

1 概 要

(1) 観光客数

本市の入込観光客数は、平成9年(1997年)には、NHK大河ドラマ「毛利元就」の放映や「グリーンフェスタひろしま'97」などの大型イベントの開催に加え、「原爆ドームの世界文化遺産登録」(平成8年(1996年)12月)による注目の高まりなどにより、初めて1,000万人を突破し、1,023万5千人を記録しました。その後、平成16年(2004年)までは、900万人台で推移していましたが、平成17年(2005年)には、広島県大型観光キャンペーンの実施に伴い、8年ぶりに1,000万人を突破し、その後は1,000万人以上を維持しています。

平成21年(2009年)には、広島市民球場(マツダスタジアム)のPRや、湯来地区における交流体験型観光の促進などの事業に取り組んだものの、景気の低迷や新型インフルエンザの流行による旅行需要の減少から入込観光客数は対前年比3.7%減の1,004万8千人となりました。

平成22年(2010年)には、高速道路料金の割引制度が定着するとともに、市内高速道路網の整備が進み、さらに、平成21年(2009年)に猛威を振るった新型インフルエンザの流行もなく対前年比5.2%増の1,057万1千人となりました。

平成23年(2011年)には、九州新幹線が全線開通するとともに、山陽自動車道と広島高速のネットワーク化による利便性向上が浸透し、対前年比1.0%増の1,067万3千人となりました。

平成24年(2012年)には、NHK大河ドラマ「平清盛」を活用した観光振興事業などに取り組み観光客の増加に努めた結果、入込観光客数は、過去最高の1,087万3千人となりました。

(表I-1)

(2) 修学旅行生

修学旅行生数は、平成3年(1991年)までは50万人台で推移していましたが、それ以降、児童・生徒数の減少や修学旅行の多様化などにより減少傾向にあったことから、平成16年度(2004年度)に、修学旅行誘致専任職員を配置し、全国の学校や旅行会社等に対する個別誘致活動を開始しました。こうした取組の結果、それまでの減少傾向に歯止めがかかり、平成20年(2008年)には平成16年(2004年)以降最高となる30万7千人となりました。

平成23年(2011年)は、東日本大震災の発生により、修学旅行先が東日本から相次いで本市に変更になり、修学旅行生数は、平成16年(2004年)以降で最高となる32万7千人となりました。

平成24年(2012年)は、東日本大震災や東京電力福島第一原子力発電所の事故による放射能汚染に対する懸念などもある程度払しょくされたこともあり、当初の計画どおり、行き先を東日本へ戻した学校があったものの、誘致活動を強化し、全国の学校や旅行会社に対する積極的な個別誘致活動に取り組んだ結果、前々年並みの31万3千人となりました。

(表I-1)

(3) 外国人観光客

外国人観光客数は、平成10年(1998年)以降、新型肺炎(SARS)やイラク戦争の影響等を受けた平成15年(2003年)を除き増加傾向にあり、特に平成15年(2003年)から官民あがりの外国人観光客誘致事業である国のビジット・ジャパン・キャンペーン(VJC)が開始され、平成16年(2004年)には20万人を突破しました。その後もVJC事業の推進により、連続して過去最高を更新し、平成19年(2007年)には初めて30万人を突破し、31万2千人となりました。しかしながら、平成20年(2008年)は、世界金融危機による景気後退と円高急進の影響を受けて、米国や韓国等からの観光客が減少し、それまでの増加傾向から足踏み状態となり、31万人にとどまりました。

平成21年(2009年)は、VJC事業として米国・韓国・中国・台湾を対象に、旅行会社への観光説明会や商談会の開催、視察の受入れを行うとともに、IETF広島会議の開催等に合わせ受入態勢の充実を図るなど、誘客促進に努めた結果、世界的な景気の低迷などはあったものの、30万4千人と30万人台を維持することができました。

平成22年(2010年)は、2月から3月にかけてAPEC(アジア太平洋経済協力)広島高級実務者会合が開催されるとともに、VJC事業として米国・豪州・韓国・中国・台湾を対象に、旅行会社への観光説明会や商談会の開催、視察の受入れを行うなど、誘客促進に努めた結果、対前年比11.5%増の33万9千人となりました。

平成23年(2011年)は、インバウンド推進事業として、中国運輸局や広島県と連携し、米国・韓国・中国・台湾等を対象に、旅行業者等へ誘客・プロモーション活動を展開するなど、積極的な誘客促進に努めましたが、東日本大震災の影響により、対前年比18.3%減の27万7千人となりました。

平成24年(2012年)は、本市が観光庁の「訪日外国人旅行者の受入環境整備事業」において、外国人旅行者受入れの中核的な役割を担う戦略拠点に選定されました。このことを受け、外国人旅行者向け街角観光案内所「トラベルパル・インターナショナル」を設置するなど受入環境の整備を進めるとともに、これまで同様VJC事業や旅行会社等へのプロモーション活動を実施した結果、過去最高の36万3千人となりました。

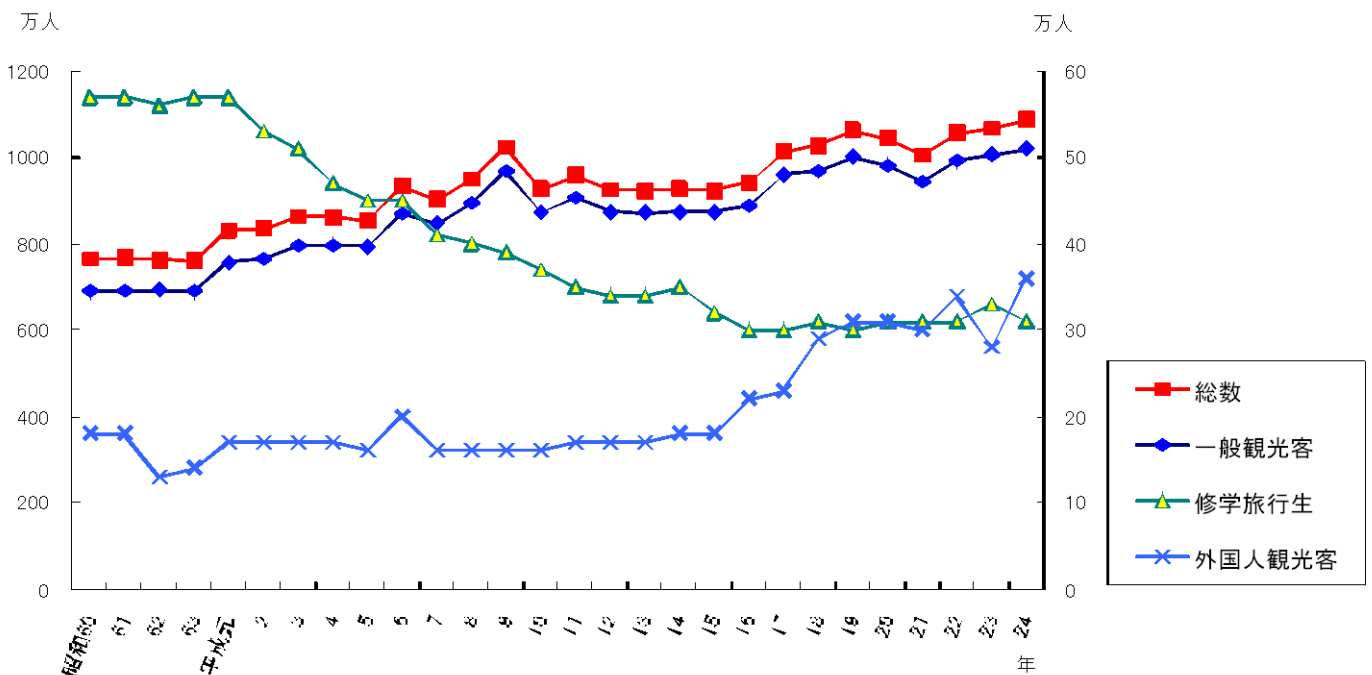
(表I-1)

表 I - 1 来広観光客数の推移

単位：千人，%

年	総数		内 訳					
			一般観光客		修学旅行生		外国人観光客	
		前年比		前年比		前年比		前年比
昭和60(1985)	7,645		6,896		566		183	
61(1986)	7,656	100.1	6,914	100.3	566	100.0	176	96.2
62(1987)	7,633	99.7	6,936	100.3	563	99.5	134	76.1
63(1988)	7,602	99.6	6,897	99.4	570	101.2	135	100.7
平成元(1989)	8,306	109.3	7,567	109.7	567	99.5	172	127.4
2(1990)	8,342	100.4	7,648	101.1	528	93.1	166	96.5
3(1991)	8,631	103.5	7,950	103.9	513	97.2	168	101.2
4(1992)	8,613	99.8	7,972	100.3	470	91.6	171	101.8
5(1993)	8,541	99.2	7,934	99.5	451	96.0	156	91.2
6(1994)	9,334	109.3	8,691	109.5	446	98.9	197	126.3
7(1995)	9,034	96.8	8,467	97.4	412	92.4	155	78.7
8(1996)	9,494	105.1	8,940	105.6	399	96.8	155	100.0
9(1997)	10,235	107.8	9,684	108.3	389	97.5	162	104.5
10(1998)	9,259	90.5	8,726	90.1	372	95.6	161	99.4
11(1999)	9,581	103.5	9,065	103.9	349	93.8	167	103.7
12(2000)	9,252	96.6	8,739	96.4	343	98.3	170	101.8
13(2001)	9,233	99.8	8,719	99.8	341	99.4	173	101.8
14(2002)	9,259	100.3	8,730	100.1	346	101.5	183	105.8
15(2003)	9,231	99.7	8,734	100.0	317	91.6	180	98.4
16(2004)	9,406	101.9	8,887	101.8	302	95.3	217	120.6
17(2005)	10,131	107.7	9,599	108.0	301	99.7	231	106.5
18(2006)	10,277	101.4	9,678	100.8	305	101.3	294	127.3
19(2007)	10,624	103.4	10,014	103.5	298	97.7	312	106.1
20(2008)	10,435	98.2	9,818	98.0	307	103.0	310	99.4
21(2009)	10,048	96.3	9,439	96.1	305	99.3	304	98.1
22(2010)	10,571	105.2	9,918	105.1	314	103.0	339	111.5
23(2011)	10,673	101.0	10,069	101.5	327	104.1	277	81.7
24(2012)	10,873	101.9	10,197	101.3	313	95.7	363	131.0

図 I - 1 来広観光客数の推移



(4) 居住地別来広観光客

来広観光客は関東・近畿で6割弱

平成24年の来広観光客を居住地別に見ると、東北、関東、近畿の割合が増加し、北海道、中部、北陸、山陰、山陽、四国、九州・沖縄の割合は減少している。(表I-2)

表I-2 居住地別来広観光客の推移(外国人観光客を除く)

単位：%

年	北海道	東北	関東	中部	北陸	近畿	山陰	山陽	四国	九州・沖縄	計
20	4.5	4.3	32.8	12.2	2.5	21.1	1.2	7.5	5.1	8.8	100.0
21	3.0	2.6	32.4	12.5	4.0	22.6	1.2	7.3	5.4	9.0	100.0
22	3.5	3.1	30.4	17.1	4.3	21.8	1.4	6.2	4.0	8.2	100.0
23	1.6	1.9	31.6	16.8	3.0	20.2	1.4	7.7	5.2	10.6	100.0
24	1.2	2.6	38.0	13.9	2.8	20.5	1.2	6.1	4.4	9.3	100.0

資料：観光政策部推計

(5) 来広観光客の利用交通機関

利用交通機関はJRが5割以上

平成24年の来広観光客の広島への利用交通機関は、JR(鉄道)の利用が多く、次いで自家用車となっている。(表I-3)

表I-3 来広観光客の広島への利用交通機関の推移

単位：%

年	JR(鉄道)	自家用車	貸切バス	航空機	船舶	路線バス	その他	計
20	53.2	26.9	6.9	3.2	1.6	5.6	2.6	100.0
21	52.6	28.2	6.8	2.9	1.5	5.5	2.5	100.0
22	41.5	31.8	6.6	11.8	0.9	4.6	2.8	100.0
23	45.1	28.7	7.4	10.2	0.8	4.8	3.0	100.0
24	50.9	22.8	6.3	11.6	0.9	4.7	2.8	100.0

資料：観光政策部推計

(6) 宿泊率と滞在時間

宿泊する人は3分の1

本市での宿泊率は、平成24年は37.7%と前年比3.6%の増となった。

また、本市に宿泊しない観光客の市内滞在時間は、5時間以内が43.1%から40.5%へと減少、5～10時間が48.7%から48.8%へと横ばい、10時間以上が8.2%から10.7%へと増加している。

(表I-4, 表I-5)

表I-4 各都市の宿泊状況(平成24年)

単位：千人、%

項目	広島市	※札幌市	☆仙台市	※名古屋市	岡山市
入込観光客数(A)	10,873	13,041	18,554	34,940	4,318
宿泊客数(B)	4,103	5,734	5,544	5,800	962
宿泊率(B/A)	37.7	44.0	29.9	16.6	22.3

(注) 広島市の宿泊客数は表I-7による。

資料：各都市 ※は年度、☆は総観光客数

表I-5 市内での滞在時間(日帰りの内訳)(平成24年)

単位：%

時間	5時間以内	5～10時間	10時間以上
割合	40.5(43.1)	48.8(48.7)	10.7(8.2)

(注) ()内は前年(平成23年)の数字である。資料：広島市来訪観光客アンケート調査結果

(7) 観光消費額

平成24年の来広観光客の市内での消費額は、対前年比14.7%増の約1,713億円と推計され、1人当たりの平均消費額は、対前年比12.7%増の15,760円となった。(表I-6)

表I-6 来広観光客の市内での消費額

区 分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
観光消費額	1,462	1,330	1,477	1,493	1,713
(億円) 前年比	93.2	91.0	111.1	101.1	114.7
1人あたり消費額(円)	14,010	13,230	13,980	13,990	15,760

* 内訳：宿泊費4,400円(3,300円) 飲食費3,500円(3,300円) 土産品費等7,860円(7,390円)
(注) ()内は前年(平成23年)の数字である。資料：観光政策部推計

2 宿泊施設の状況

(1) 宿泊施設数

平成24年の宿泊施設数は162軒（対前年比1.2%減）、総定員数は19,309人（同7.0%増）となっている。内訳は、ホテルは82軒で、定員数の割合は前年の76.6%から80.5%へと増加し、旅館は60軒で、定員数の割合は前年の15.5%から13.0%へと減少した。（表1-7）

(2) 宿泊数及び稼働率

平成24年の宿泊客数は約410万3千人（対前年約46万5千人増）となった。（表I-7）

また、定員数に対する宿泊客数、いわゆる稼働率は、施設全体では57.4%から61.5%へと上がった。施設別の稼働率は、ホテルは61.7%から63.2%へ、旅館は28.9%から32.7%へ、共済施設は50.8%から61.2%へと上がった。（表I-8）なお、ユースホステルは平成24年3月末で閉館した。

月別については、施設全体で見ると平成24年は8月、11月、10月の順で高い稼働率となっている。また、1月は、例年同様、一番低い稼働率となっている。（表I-8、図I-2）

表I-7 宿泊施設及び宿泊客数の推移

区 分		平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	構成比
旅 館	施設数（軒）	72	73	74	74	60	37.0
	客室数（室）	1,225	1,254	1,200	1,226	1,091	9.2
	定員数（人）	2,607	2,727	2,756	2,792	2,505	13.0
	宿泊客数（人）	345,697	385,994	286,916	294,611	299,433	7.3
ホ テ ル	施設数（軒）	71	69	67	68	82	50.6
	客室数（室）	9,517	9,635	9,289	9,545	10,176	85.5
	定員数（人）	13,753	13,850	13,566	13,826	15,549	80.5
	宿泊客数（人）	2,969,808	2,831,186	3,035,512	3,114,815	3,596,890	87.6
共 済 施 設	施設数（軒）	13	13	12	12	11	6.8
	客室数（室）	605	605	558	578	547	4.6
	定員数（人）	1,097	1,097	1,048	1,052	893	4.6
	宿泊客数（人）	197,645	190,633	201,142	195,027	199,978	4.9
民 宿 ペンション ユース	施設数（軒）	12	11	10	10	9	5.6
	客室数（室）	97	92	91	91	87	0.7
	定員数（人）	390	380	377	377	362	1.9
	宿泊客数（人）	48,368	46,616	47,670	33,752	6,836	0.2
合 計	施設数（軒）	168	166	163	164	162	100.0
	客室数（室）	11,444	11,586	11,138	11,440	11,901	100.0
	定員数（人）	17,847	18,054	17,747	18,047	19,309	100.0
	宿泊客数（人）	3,561,518	3,454,429	3,571,240	3,638,205	4,103,137	100.0

資料：観光政策部（宿泊客数は推計）

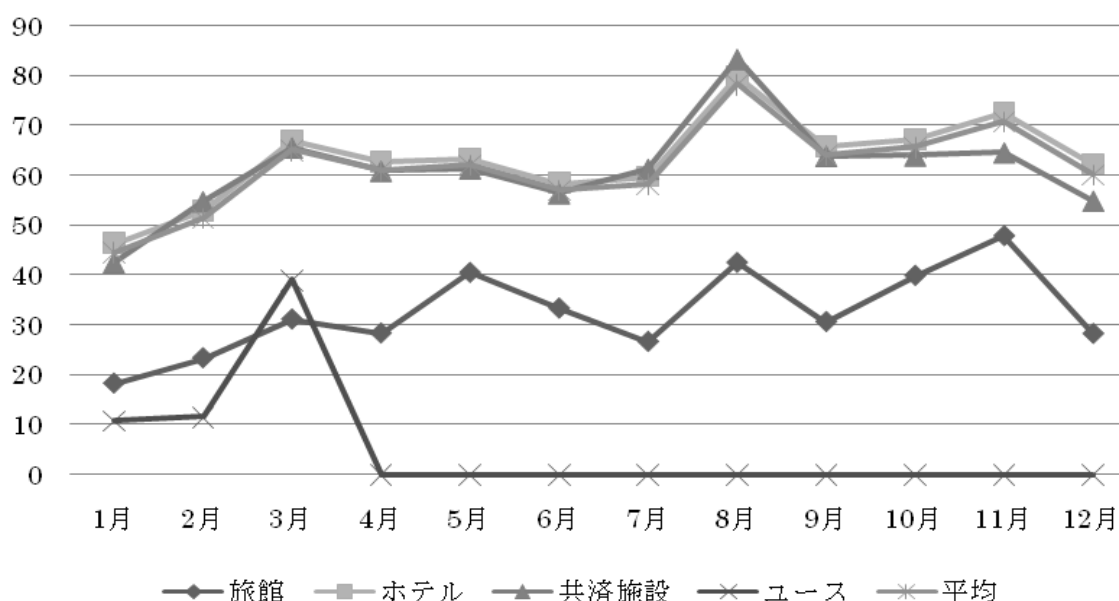
（注1）ホテルとは、政府登録国際観光ホテル、広島シティホテル協会加盟ホテル及び営業許可登録がホテルであるもの等のうち、ホテルに属したほうが適切であると判断した宿泊施設である。旅館とは、日観連、市観連、広島市ホテル旅館組合加盟宿泊施設のうち、上記ホテルに属さない宿泊施設である。

表 I-8 宿泊施設別、月別稼働率（平成24年）

単位：%

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年平均
旅館	18.3	23.4	31.2	28.4	40.6	33.4	26.7	42.6	30.7	40.0	48.0	28.3	32.7
ホテル	46.3	52.9	67.1	62.7	63.4	58.4	59.7	79.9	65.8	67.2	72.5	62.2	63.2
共済施設	42.5	54.8	65.6	60.9	61.4	56.4	61.3	83.4	63.9	64.0	64.6	54.9	61.2
ユース・ ホステル	10.9	11.6	39.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.8
平均	44.4	51.3	65.0	60.9	62.1	57.0	58.2	78.3	64.0	65.6	70.8	60.1	61.5

図 I-2 宿泊施設別・月別稼働率（平成24年構成比）



(3) ユース・ホステルの利用状況

平成24年（1月～3月）の広島ユース・ホステルの利用者総数は、1,964人となった。

内訳で見ると、年齢別では15～19歳が最も多く708人、30歳以上の利用者が次に多く612人となっている。

地域別では、日本人は1,803人、外国人は161人となっている。（表I-9）

月別の利用率については、春休み時期の3月（39.1%）が多くなっている。（表I-10）

外国人の利用者の全利用者数に占める割合は、8.2%となっている。（表I-11）

国内の居住地別の利用は、九州・沖縄（26.7%）、山陰（19.6%）、近畿（15.1%）の順に多い。（表I-12）

国・地域別の構成比が高いのは中国（19.3%）で、アメリカ（18.6%）、韓国（13.7%）の順になっている。（表I-13）

※ 当施設は、平成24年4月1日付けで閉館し、平成25年4月1日付けで廃止した。

表I-9 広島ユース・ホステルの利用状況の推移

単位：人

年	総数	利用率 (%)	年 齢 別					地 域 別				
			14歳 以下	15～ 19歳	20～ 24歳	25～ 29歳	30歳 以上	日 本 人				外国人
								中国	近畿	関東	その他	
20	14,769	38.8	1,825	4,159	3,697	1,597	3,491	3,177	1,567	1,673	2,175	6,177
21	12,758	33.6	1,483	3,728	3,117	1,473	2,957	2,588	1,394	1,528	2,047	5,201
22	11,349	29.9	1,417	3,653	2,519	802	2,958	2,664	1,632	1,439	2,340	3,274
23	9,311	24.5	1,368	2,830	1,424	766	2,923	2,879	2,032	1,282	2,067	1,051
24	1,964	20.8	152	708	386	106	612	671	272	245	615	161

(注) 利用率は、利用者数÷(ベッド数104×365日(平成24年は91日))

資料：広島ユース・ホステル

表I-10 広島ユース・ホステルの月別利用状況 (平成24年)

単位：人

月	総計	利用率 %	性 別		地 域 別				
			男	女	日 本 人				外国人
					中国	近畿	関東	その他	
1	353	10.9	227	126	161	60	20	63	49
2	349	11.6	251	98	88	64	37	120	40
3	1,262	39.1	973	289	422	148	188	432	72
合計	1,964	20.8	1,451	513	671	272	245	615	161

(注) 利用率は、利用者総計÷(各月の日数×ベッド数91)

表I-11 広島ユース・ホステルの国内外の男女別利用状況 (平成24年)

単位：人，%

区 分	日 本 人			外 国 人			総 計
	男	女	小 計	男	女	小 計	
人 数	1,367	436	1,803	84	77	161	1,964
構 成 比	69.6	22.2	91.8	4.3	3.9	8.2	100
対前年比	25.5	15.1	21.8	14.4	16.5	15.3	21.1

表I-12 広島ユース・ホステルの居住地別利用状況 (外国人を除く。) (平成24年)

単位：人，%

区 分	北海道	東 北	関 東	中 部	近 畿	山 陰	山 陽 (広島市 を除く)	四 国	九 州 沖 縄	広島市	計
人 数	2	4	245	107	272	353	195	21	481	123	1,803
構成比	0.1	0.2	13.6	5.9	15.1	19.6	10.8	1.2	26.7	6.8	100

表 I-13 広島ユース・ホステルの国・地域別外国人の利用状況（平成24年）

単位：人，％

国・地域別		人数	構成比	国・地域別		人数	構成比
ヨーロッパ	イギリス	6	3.7	中近東	イスラエル	0	0.0
	ドイツ	2	1.2		トルコ	0	0.0
	フランス	2	1.2		その他	0	0.0
	スペイン	1	0.6		計	0	0.0
	ポルトガル	0	0.0		アジア	中国	31
	スイス	2	1.2	韓国		22	13.7
	イタリア	0	0.0	タイ		0	0.0
	スウェーデン	4	2.5	インド		6	3.7
	オランダ	0	0.0	フィリピン		0	0.0
	ベルギー	0	0.0	マレーシア		2	1.2
	アイルランド	0	0.0	シンガポール		0	0.0
	ロシア	0	0.0	ミャンマー		0	0.0
	ノルウェー	0	0.0	台湾		10	6.2
	ポーランド	0	0.0	その他		0	0.0
	フィンランド	2	1.2	計	71	44.1	
	デンマーク	0	0.0	オセアニア	オーストラリア	25	15.5
	チェコ	0	0.0		ニュージーランド	0	0.0
	その他	0	0.0		その他	0	0.0
	計	19	11.8	計	25	15.5	
	南北アメリカ	アメリカ	30	18.6	合計	合計	161
カナダ		3	1.9				
ブラジル		13	8.1				
メキシコ		0	0.0				
コロンビア		0	0.0				
その他		0	0.0				
計		46	28.6				
アフリカ	南アフリカ	0	0.0				
	ガーナ	0	0.0				
	その他	0	0.0				
	計	0	0.0				

3 観光施設等への入館者数

(1) 総括

平成 24 年の主要観光施設への入館者数は、広島県立美術館をはじめ 15 施設で前年を上回った。

(表 I-14, I-15)

表 I-14 主要観光施設への入館者数の推移

単位：人，%

年	広島平和記念資料館		追悼平和祈念館		広島城		縮景園		ひろしま美術館	
	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
20	1,365,404	103.5	214,989	104.2	185,100	118.6	179,967	105.7	197,852	147.1
21	1,373,956	100.6	211,611	98.4	197,423	106.7	179,495	99.7	109,232	55.2
22	1,375,033	100.1	221,710	104.8	208,805	105.8	181,258	101.0	124,531	114.0
23	1,208,649	87.9	189,965	85.7	199,942	95.8	164,817	90.9	149,473	120.0
24	1,262,391	104.4	196,483	103.4	210,037	105.0	195,334	118.5	149,730	100.2

年	現代美術館		広島県立美術館		植物公園		安佐動物公園		こども文化科学館	
	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
20	115,784	125.3	270,678	106.9	201,264	106.9	554,535	104.9	480,461	118.6
21	121,736	105.1	217,572	80.4	218,697	108.7	564,473	101.8	445,116	92.6
22	103,387	84.9	251,418	115.6	211,589	96.7	517,284	91.6	468,934	105.4
23	141,564	136.9	203,245	80.9	199,637	94.4	474,253	91.7	444,642	94.8
24	140,067	98.9	308,021	151.6	209,880	105.1	462,171	97.5	483,562	108.8

年	郷土資料館		ガラスの里		広島市森林公園		江波山気象館		花みどり公園	
	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
20	37,117	154.4	64,079	84.6	170,298	102.0	67,585	93.7	91,960	90.5
21	31,491	84.8	54,224	84.6	182,011	106.9	57,761	85.5	90,050	97.9
22	28,142	89.4	47,509	87.6	175,719	96.5	58,097	100.6	86,200	95.7
23	26,090	92.7	45,843	96.5	166,673	94.9	62,156	107.0	85,870	99.6
24	29,166	111.8	52,541	114.6	166,859	100.1	52,588	84.6	75,680	88.1

年	マツダ・ミュージアム		交通科学館		頼山陽史跡資料館		マリーナホップ		湯来ロッジ	
	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比	入館者数	前年比
20	68,952	98.9	251,616	105.7	10,409	97.8	2,258,000	84.4	24,497	※28.4
21	55,167	80.0	218,319	86.8	9,099	87.4	1,847,070	81.8	45,650	186.3
22	63,573	115.2	206,698	94.7	9,690	106.5	1,744,730	94.5	148,437	325.2
23	60,368	95.0	209,164	101.2	10,383	107.2	1,885,090	108.0	131,848	88.8
24	61,994	102.7	230,310	110.1	9,898	95.3	1,864,090	98.9	165,769	125.7

クアハウス湯の山		
年	入館者数	前年比
20	62,829	92.0
21	64,072	102.0
22	59,843	93.4
23	55,313	92.4
24	58,301	105.4

※湯来ロッジは平成20年については建替に伴う休業のため1月から3月までの営業

表 I - 15 主要観光施設の月別入館者数 (平成24年)

単位：人

月	広島平和 記念資料館	追悼平和 祈念館	広島城	縮景園	ひろしま 美術館	現代 美術館	広島県立 美術館
1	40,869	7,306	10,614	6,743	2,982	8,296	13,557
2	43,722	7,611	11,109	12,193	17,023	9,992	19,392
3	92,380	12,903	20,784	32,897	36,479	11,265	40,268
4	97,051	14,637	18,604	30,362	9,062	9,554	7,655
5	159,765	23,772	23,486	19,962	19,777	6,990	41,507
6	90,465	14,419	12,495	11,211	3,435	5,797	17,296
7	84,460	14,027	14,281	7,783	10,732	7,733	18,136
8	174,826	25,752	26,871	11,982	16,741	28,479	32,487
9	106,273	15,808	19,099	12,462	9,088	20,848	16,627
10	157,685	24,886	21,193	16,639	10,386	16,436	34,466
11	152,724	24,372	21,630	27,128	7,952	7,777	47,291
12	62,171	10,990	9,871	5,972	6,073	6,900	19,339
合計	1,262,391	196,483	210,037	195,334	149,730	140,067	308,021

月	植物公園	安佐 動物公園	こども 文化科学館	郷土 資料館	ガラスの里	広島市 森林公園	江波山 気象館
1	3,502	16,989	26,430	628	2,102	5,392	2,494
2	17,872	11,450	22,469	1,556	2,336	4,649	7,786
3	12,217	31,668	28,457	1,588	4,302	8,907	4,337
4	28,817	55,526	32,705	732	3,948	21,316	3,921
5	29,959	83,083	28,562	614	6,858	24,665	3,573
6	8,789	25,188	39,453	1,060	3,899	9,767	3,113
7	12,686	18,110	58,550	1,695	4,839	13,700	3,023
8	25,096	54,406	84,657	5,083	9,090	21,298	6,093
9	9,677	44,540	38,854	2,061	4,447	15,512	6,036
10	26,218	70,947	58,583	3,124	4,197	22,468	6,662
11	10,166	39,450	35,915	9,526	4,306	15,429	4,018
12	24,881	10,814	28,927	1,499	2,217	3,756	1,532
合計	209,880	462,171	483,562	29,166	52,541	166,859	52,588

月	花みどり 公園	マツダ・ ミュージアム	交通 科学館	頼山陽 史跡資料館	マリーナ ホップ	湯来 ロッジ	クアハウス 湯の山
1	4,090	1,484	11,343	339	155,560	14,446	3,074
2	4,160	1,918	11,504	987	125,420	11,052	3,272
3	6,100	2,355	15,626	1,260	137,760	14,733	4,350
4	15,360	3,155	14,439	630	161,890	13,601	4,130
5	13,800	6,827	17,035	1,071	175,040	14,318	4,195
6	4,640	3,474	11,692	826	148,830	11,775	4,821
7	4,140	2,416	24,503	1,004	159,680	12,844	7,302
8	2,990	1,800	64,339	440	146,100	18,676	10,958
9	5,420	11,699	21,055	929	176,250	13,730	5,410
10	5,710	16,219	15,772	668	161,870	14,507	4,262
11	6,210	8,483	15,617	830	152,510	16,559	3,489
12	3,060	2,164	7,385	914	163,180	9,528	3,038
合計	75,680	61,994	230,310	9,898	1,864,090	165,769	58,301

表 I-16 スポーツ観戦入場者数の推移

単位：数、人、位

年	プロ野球公式戦 (広島市民球場)			Jリーグ公式戦 (広島ビッグアチ・広島スタジアム)		
	試合数	入場者数	公式戦順位	試合数	入場者数	公式戦順位
20	66	1,318,454	4	21	227,631	1(J2)
21	67	1,784,127	5	20	293,968	4
22	68	1,550,367	5	22	288,976	7
23	69	1,543,416	5	17	229,846	7
24	68	1,530,703	4	20	325,028	1

資料：市民球場管理事務所・サンフレッチェ広島

(2) 広島平和記念資料館の入館者

平成24年の広島平和記念資料館の月別入館状況は、平和記念式典のある8月(174,826人)、大型連休のある5月(159,765人)、行楽・修学旅行シーズンの10月(157,685人)、11月(152,724人)が特に多くなっている。

また、大人と小人の入館者数の多い月は、大人では8月、11月、10月の順となっているが、小人では5月、10月、11月の順となっている。(表I-17)

表 I-17 広島平和記念資料館月別入館者数(平成24年)

単位：人

月	大人	小人		合計		合計 (前年)	前年比
		うち修学旅行等団体	うち外国人				
1	34,396	6,473	1,990	40,869	8,037	45,019	91%
2	37,685	6,037	3,873	43,722	4,933	49,795	88%
3	77,092	15,288	4,704	92,380	11,854	77,104	120%
4	75,456	21,595	14,060	97,051	20,166	73,211	133%
5	80,579	79,186	71,736	159,765	12,410	160,889	99%
6	53,018	37,447	34,656	90,465	10,632	104,053	87%
7	64,630	19,830	9,767	84,460	15,177	81,518	104%
8	133,439	41,387	3,640	174,826	14,970	172,588	101%
9	78,082	28,191	23,822	106,273	12,515	98,353	108%
10	80,922	76,763	72,630	157,685	15,408	154,854	102%
11	91,381	61,343	57,310	152,724	11,183	137,579	111%
12	42,950	19,221	15,109	62,171	8,481	53,686	116%
計	849,630	412,761	313,297	1,262,391	145,766	1,208,649	104%

資料：広島平和記念資料館